

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
教育心理学		森下 剛	講義	2	前期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	保育士資格必修			
学習目標	本講義の学習目標は、教育・保育場面において最も必要なことの1つである「人間理解」を促進するために、教育心理学の基礎的知識を身につけ、本講義で得られた知識を実際の生活場面・教育場面（教育実習）・子どもの姿に結び付けて、より具体的に人間の心を理解する方法を身につけることである。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	教育心理学とは何か	本講義で学習する教育心理学の意義・目的について理解する。			
2	人間の発達 (1)	人間の発達の規定要因について理解する。			
3	人間の発達 (2)	人間の発達について運動機能・認知の側面を理解する。			
4	人間関係と社会化 (1)	社会化の基礎となる家庭の与える影響について理解する。			
5	人間関係と社会化 (2)	人間と集団の関係について理解する。			
6	人間関係と社会化 (3)	子どもの発達に影響を与える保育者の働きかけについて理解する。			
7	道徳性の発達と向社会的行動	道徳性の発達と向社会行動のメカニズムについて理解する。			
8	学習と動機づけ (1)	基礎的な学習理論について理解する。			
9	学習と動機づけ (2)	人間の記憶と学習を支える動機づけについて理解する。			
10	知能・学力・教育評価	人間の知能とその測定方法、教育評価の方法について理解する。			
11	性格と個性	人間の性格に関する理論と、性格形成について理解する。			
12	性格検査法	人間の性格を測定するための方法を理解する。			
13	適応と不適応	人間の適応と不適応の心理について理解する。			
14	日常生活の中の教育心理学	授業のレポートにあった学生の意見・質問に対して質疑応答を行う。			
15	教育心理学から子どもを理解する	授業内容の重要点を踏まえ、教育心理学の視点から子どもを捉える。			
参 考 書	本郷一夫・八木成和編著「シードブック教育心理学」建帛社 2008 鎌原雅彦・竹綱誠一郎編著「やさしい教育心理学 (改訂版)」有斐閣アルマ 2005				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	自身の生活の中での経験を心理学的に捉える授業となる。テーマごとに日常生活を振り返る課題を提示する。				
評価の方法と時期	定期試験の得点を基準とし、授業態度・レポート内容を加味し総合的に評価する。 定期試験後に評価を実施する。				